

こんにちは、鳥取県立博物館です！

鳥取県立博物館は県内の自然・歴史・民俗・美術等について、展示、講演、体験活動をとおして、県民が楽しく学び、感動を覚えることができるような魅力ある博物館を目指しています。博物館の外で行っている社会教育活動とこの夏の企画展を中心に、耳寄りな情報をお伝えします。



いつでも申込ができます

学芸員派遣（自然、歴史・民俗）

子ども会や公民館等での地域の社会教育活動に、講師として学芸員を派遣します。

※事前に内容等について打ち合わせをお願いします。

過去に扱ったテーマ

【自然】

鳥取県の動物、鳥取県の植物、鳥取県の化石、鳥取県の昆虫、鳥取県の貴重な生きもの（レッドデータブック）、身近な自然観察など



野外への学芸員派遣も可能です！

【歴史・民俗】

鳥取県の歴史、祭り・行事、昔の暮らし、土器づくり体験（子ども向け）など

レンタルアートグッズ（貸出）

(1)アートカルタ

所蔵作品の中から50点を選び、ゲームを楽しみながら作品に親しむことができるカルタです。



(2)アートパズル

前田寛治の油彩画「棟梁の家族」をもとにした大型ジグソーパズルです。

(3)アートフィギュア

鳥取県立博物館所蔵、辻晋堂つじしんどうの木彫作品「野良の父と子」をモデルにした学習用フィギュアです。

対象：原則、鳥取県内の幼稚園・小学校・中学校・高等学校・公民館

※費用等、詳しくはお問い合わせください。

年度末に公民館等に照会します

地域でアート

(1)学芸員派遣（美術）

美術部門の学芸員が、主に鳥取県の美術の概要や作家について、映像などを用いてわかりやすく解説したり、要望に応じてワークショップをしたりします。所要時間は1～2時間です。

(2)アーティストの世界にふれてみよう

さまざまな分野のアーティスト（作り手）と出会い、その世界にふれる機会を提供します。現在活躍中のアーティストから直接レクチャーを受けることで、もの見方や技法などを知ることができる他、アーティストの物作りに対する思いやその作品に触れる良いきっかけになります。また、アーティストと共に制作することもできます。

(3)コレクション宅配便

当館コレクションの中から数点を学校や公民館等に持ち込んで展示します。本物を見ながら対話したり触れたりしながら、作品鑑賞できます。学芸員の解説を聞くこともできます。



コレクション宅配便

◆各種ご相談に対応します

①当館所蔵の歴史資料の閲覧や先祖調べ等

当館学芸員が説明、助言等をさせていただきます。

事前に電話等でご予約いただいた上で、お越しください。ただし、ご持参の資料についての真贋判定（本物と偽物を見分けること）や価格評価など、経済的利害に直結する行為はいたしません。

②動植物や岩石・化石などの名前調べ等

事前に電話等でご連絡頂くと担当学芸員が対応します。

写真や実物・標本をお持ちください。その際に、いつ、どのような場所で採集あるいは撮影されたかをお尋ねしますのでご協力ください。

◆常設展示

自然展示室、歴史・民族展示室、美術展示室があります。

◆お問い合わせ、申込みについて

鳥取県立博物館普及担当（0857-26-8044）にお電話を頂ければ、各担当をご案内します。また、社会教育活動に関わる、より詳しい情報や博物館で開催する講座については、ホームページに掲載しています。

「鳥取県立博物館」を検索⇒「学校や地域での利用」、「イベント案内」へとお進みください。

鳥取県立博物館 企画展

手塚治虫の メッセージ

生誕 90周年記念
©TEZUKA PRODUCTIONS



人と動物、 共に生きるために

主催：鳥取県立博物館・新日本海新聞社
企画協力：手塚プロダクション

©TEZUKA PRODUCTIONS

企画展 7月13日[土]～8月25日[日] 会期中無休
午前9時～午後5時（土曜日は午後7時まで）
入場料金：700円（団体・前売500円）／次の方々は無料です：◎大学生以下 ◎70歳以上 ◎学校教育活動での引率者 ◎障がいのある方・難病患者の方・要介護者等およびその介護者

手塚治虫のメッセージ：人と動物、共に生きるために

主催：鳥取県立博物館・新日本海新聞社 / 企画協力：手塚プロダクション

マンガの神様・手塚治虫の作品には、人と動物の関係を描いた傑作が多くあります。たとえば、北海道で絶滅したエゾオオカミが主人公の『ロロの旅路』。このマンガは、エゾオオカミの最後の生き残りであるロロが、射殺された母オオカミの剥製を追いかけ旅をする物語です。物語の最後ではロロの純真な姿をみて、心が変わっていく人間が描かれています。その他、特別天然記念物ニホンカモシカと人との対立を背景にした『ころすけの橋』、人間と獣の共存の難しさをテーマに描かれた『大地の顔役バギ』など、手塚の動物マンガには人の営みの中に置かれた動物たちの苦しみや悲しみ、そして、そこから生まれる愛情や信頼関係などが描かれています。

ところで、現在、地球上は第6回目の大絶滅時代といわ

れています。現在の絶滅の原因は、これまでの恐竜などの絶滅とは異なり、ほぼすべて人の行為や活動に起因しています。飛ばない鳥ドードーの絶滅は、大航海時代の人の世界各地への進出が引き金になりました。そして産業革命以降、生物の絶滅は加速しています。一方で人という動物は、20世紀初頭に17億人でしたが、現在70億人を突破しました。今こそ、人と動物の関係を考えなければならない時代ではないでしょうか。

この企画展では、人との関わりの中で消えていった動物や、今まさに引き起こされている問題を、手塚治虫のマンガとともに紹介します。この夏はぜひ当館で人と動物の関係を考えてみてください。



竹島で昭和6年に射殺されたニホンアシカのオス成獣『リャンコ大王』（剥製）〈天王寺動物園蔵〉



愛媛県で捕獲されたニホンオオカミの頭骨（実物）〈愛媛県総合科学博物館蔵〉



マダガスカル沖のモーリシャス島に生息していた絶滅鳥類・ドードー（レプリカ）〈群馬県立自然史博物館蔵〉

鳥取県立博物館 〒680-0011 鳥取市東町2丁目124 TEL 0857-26-8042 (代) FAX 0857-26-8041
URL <https://www.pref.tottori.lg.jp/museum/> E-mail hakubutsukan@pref.tottori.lg.jp



≪ 学習の成果を発表してみましょ！ ≫

県内の公民館、学校、社会教育団体、生涯学習グループや生涯学習に取り組んでいる方に、発表の場を用意しています。ご利用お待ちしております！

作品展示・活動紹介をしたい方

出展者募集中!

生涯学習展示コーナー

出展無料

展示に必要なパネルなどは用意します。
展示を希望される場合は、ご相談ください！



展示のようす

ファブリックステンシル 作品展

平成31年4月9日(火)～4月16日(火)



ベルクラフト にしむら すずみ 西村 鈴美 さん

山陰初のファブリックステンシルです。洋服やバッグ等に、フランス製の色鮮やかな布用絵の具で、世界に一枚きりの作品を、簡単に短時間で仕上げることができます。絵の具はアイロンで定着し、洗濯による色落ちはしません。



世界のフクロウ

令和元年5月15日(水)～5月23日(木)



ふくもと しんいち 福本 慎一 さん

フクロウは知性と学問の象徴とされ、世界中で親しまれています。友人から土産にもらって以来35年以上にわたって収集してきたフクロウの置物などを、海外のものを中心に紹介文とともに展示しました。



音楽やダンスなどを発表したい方

出演者募集中!

ランチタイムコンサート

出演無料
入場無料

マイク、アンプ、机、椅子などは用意します。

発表を希望される場合は、ご相談ください！

※発表される団体などが決定次第、ホームページ・新聞などでお知らせします。

- 場 所 1階ロビーの指定場所
- 発 表 日 相談により決定
- 発表時間 12:00～13:00 (リハーサル時間含む)
- 申込期間 発表希望月の1ヶ月前から10日前まで受付
- 申込方法 窓口または電話などで事前にご相談ください。その後、申込用紙をご提出ください。発表の可否は、他の催物状況及び申込内容を検討のうえ連絡します。

発表のようす

ハーモニカ演奏会

令和元年5月20日(月)



定年後に健康のため何か楽器をやろうと考え、何となくハーモニカを購入し、時々独学で練習しています。今はクロマチックハーモニカが欲しくなりました。



しんじ けんた 岸本 武司 さん

とっとり県民カレッジ講座（シリーズ講座）

倉吉市教育委員会、境港市教育委員会、南部町教育委員会と連携し開催します。

人×地域“つながる”をテーマに
地域づくりについて、
楽しく学んでみませんか？

親と子、教師と生徒といった縦の関係、または同世代の
友だちという横の関係でもない「ナナメの関係」。
子どもたちにとって必要なナナメの関係とは？
参加者みんなで楽しく学んでみませんか？

地域を育む「ナナメの関係」

令和元年 **10月6日（日）** さかい幸朋苑 ナマステホール（境港市誠道町2083）

申込期間：令和元年8月1日（木）～9月17日（火）まで

10：30～12：00

13：00～15：00

● 講演会

静岡県裾野市東地区おやじの会「何にもしない合宿」実行委員長

演題 **地域で子どもを育む実践**

～「何にもしない合宿」を学ぶ～

おだ けいすけ

講師 **小田 圭介さん**

● ワークショップ

テーマ：子どもが地域で育つ過程において
必要な「ナナメの関係」を考えます。

ファシリテーター：
かたひら せいこ 日野高等学校魅力向上コーディネーター
認定ワークショップデザイナー
片平 誓子さん
はせがわ だいすけ
長谷川 大介さん 日野高等学校魅力向上コーディネーター

次のような講座やイベントも開催します！ 〈ホームページ・チラシ等で
随時ご案内します。〉

○ ふるさと再発見 生涯学習講座 （自然）

大山で「きのこ」の観察会を予定しています。ふるさと鳥取には、貴重な自然がたくさんあります。身近な自然からふるさと鳥取の魅力を再発見する講座です。

開催日：令和元年10月19日（土）

場所：大山寺周辺

講師：牛島 秀爾さん 一般財団法人 日本きのこセンター菌茸研究所 主任研究員

申込期間：令和元年8月30日（金）～9月30日（月）



○ 生涯学習公開講座

健康に関する講座を開催する予定です。

○ 第13回まなび・ ふれあい交流会

令和2年3月に、県立生涯学習センターで開催します。生涯学習スクール「まなび」の登録団体を中心に、一般参加団体も交えて日頃の学習成果を発表します。展示・舞台発表、ミニコンサート、体験コーナーなど、楽しい催しが満載です。一般参加団体は、8月末頃募集を開始予定です。

◇ 内容等、今後変更になる場合があります。詳細については、今後ホームページ・チラシ等でお知らせします。

出前講座 魔法の板「カブラ」で遊ぼう！実施団体決定！

令和元年度家庭教育支援講座 出前講座 魔法の板「カブラ」で遊ぼう！の開催希望団体を募集したところ10団体からご応募をいただきました。

募集要項の募集条件に基づき、厳正なる審査を行った結果、東部・中部より3団体を実施団体として決定しました。

東部：学校法人鳥取学園認定こども園 鳥取第五幼稚園

中部：泊小学校4年生親子会、北栄町立大谷こども園





このコーナーでは、県内の生涯学習に取り組むグループやサークルなど、皆さまからいただいた自慢話や地域活動、ボランティア活動、催物案内、仲間募集などに関するさまざまな「つぶやき」を掲載しています。

啓成コミュニティプラザ

学校支援をしながら自分みがき！

私たちは公民館を拠点に活動する地域住民による、ボランティア団体です。米子市立啓成小学校からの声に応え、年10～13回学校にでかけて総合学習（まち探検に同行、家庭科のミシンかけ、昔あそび、地区の伝統行事、平和学習に参加）等の支援をしています。

会員の平均年齢は75歳。短編小説等の音読、漢字の習得、社会ニュースの意見交換など、自分自身もみがきながら児童との活動を楽しんでいます。

連絡先：米子市啓成公民館 TEL 0859-33-9075

公民館と地域住民が、協力して活動しています。



子どもたちと一緒につくる七夕の笹飾り

NPO 法人とうごう未来応援隊

休耕地の泥んこ場を舞台に障害物を越え、苗を植えるまでのタイムを競う障害物レースを今年も開催します！海外からの挑戦者も迎え今年も盛大に開催予定です！

● 第4回とうごう田植えまつり ●

日時：令和元年7月14日（日）
10：00～14：00

場所：鳥取市篠坂（鳥取市東郷地区）

申込先／問合せ先

URL：<https://www.facebook.com/togomirai.org/>

Eメール：tottoriouen@togomirai.org

＼挑戦者待ってます！みんな来てね！



まちづくりはエンターテイメント！！
楽しく爽快感をもって次世代へとつなげる取組をしています！

このコーナーでつぶやいてみたいグループ、大募集！！ お気軽に下記にお問合せください。

なお、掲載にあたっては、条件があります。ご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。

問合せ先 鳥取県立生涯学習センター（県民ふれあい会館） TEL (0857) 21-2331

マナビィとマナベルウくん“へ～ふ～ん そうだったのか”コーナー

へえ～、そうだったのか。食べ比べてみようっ！



それがなんと！種が少ない品種の「夢浦がぶりこ」っていうスイカもあるらしいよ。種を気にせずにかぶりこを食べられることから名付けられたんだって。



へえ～、知らなかった。でも、種があるスイカは食べるのが面倒で・・・



スイカは、水分補給もできるし食べやすいよね！余分な塩分を体から出してくれて、高血圧や動脈硬化などの病気の予防効果も期待できるんだよ！



そうだね～。鳥取のスイカはとっても美味しくて、毎年食べるのが楽しみなんだ！



ルウくん、いよいよ夏も本番！スイカが特に美味しく感じる季節だね。



「ご意見、ご感想をお寄せください」
『生涯学習とっとり』について鳥取県立生涯学習センター（県民ふれあい会館）まで「ご意見・ご感想をお寄せください。」
※お便りは本誌で紹介させていただく場合があります。